

三井住友海上火災保険株式会社

広報部 〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台 3-9

TEL: 03-3259-3111(代表)

www.ms-ins.com

2018年2月27日

第2回「働きやすく生産性の高い企業・職場表彰」 最優秀賞（厚生労働大臣賞）受賞

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：原典之）は、今般、厚生労働省が主催する「働きやすく生産性の高い企業・職場表彰」において、最優秀賞（厚生労働大臣賞）を受賞しましたのでお知らせします。

本制度は、企業における生産性向上と雇用管理改善（魅力ある職場づくり）の両立を促進するため、実施されているものです。第2回となる今回は、全国88の企業・職場から応募があり、当社を含む3社が最優秀賞（厚生労働大臣賞）を受賞しました。

三井住友海上は、今後も、多様な社員が健康でいきいきと、やりがいをもって働くことができる人事制度や職場環境を整備し、企業価値の向上と持続的成長の実現を目指します。

1. 「働きやすく生産性の高い企業・職場表彰」の概要

(1) 本制度は、労働生産性の向上と雇用確保・雇用環境の改善を両立させている企業を表彰するとともに、優れた取組事例を収集し、広く啓発・普及させていくことを目的として、2016年度に創設されました。

(2) 厚生労働省、公益財団法人日本生産性本部および有識者が、以下4つの観点で審査し、応募企業・職場の中から選出します。

- ①労働生産性向上（付加価値向上と効率化）
- ②雇用管理改善（働きやすい・働きがいのある職場づくり）
- ③経営理念（方針の策定・浸透）
- ④組織成果（組織への好影響）



※詳細は、厚生労働省のホームページをご参照ください。<http://koyoukanri.mhlw.go.jp/index.html>

2. 評価されたポイント

- ・全社的な働き方改革の取組により、在宅勤務実施件数の大幅増加、残業時間の削減等を実現
- ・管理職の意識改革を目的とした研修等、人財育成の実施および柔軟な勤務制度の実施等により、女性管理職割合を増加
- ・全社員が使いやすいツールの開発を人事部で独自に実施
- ・RPA（ロボットによる業務自動化）を試行開始し、業務削減に成功

3. 当社の取組内容と効果

(1) 取組内容

働き方改革の推進や、RPA（ロボットによる業務自動化）等により生産性向上を実現しました。

- ・「遅くとも原則19時前退社」ルールの導入や、在宅勤務制度の利用を推進し、年間で延べ約1,800名が利用するなど、多様で柔軟な働き方を推進。
- ・働き方改革の推進とともに、業務効率化のためにRPA（ロボットによる業務自動化）・エクセルVBAを活用し、労働時間を削減。
- ・人財育成では「個の力」「組織の力」の強化を掲げ、キャリアマネジメントを推進し、社員に必要なプログラムを提供。
- ・女性活躍の場を広げるため、育児休業中の社員が自宅で臨時に在宅で就業する仕組み（MSクラウドソーシング）を金融業界で初めて導入するとともに、女性管理職を育成するための研修等を実施。

(2) 取組効果

- ・「遅くとも原則19時前退社」ルールの導入により、時間を意識した生産性の高い働き方が定着した。
- ・平均残業時間が約10%削減され、総労働時間短縮につながり、ワークライフバランスの実感が向上した。



<表彰式の様子>

牧原厚生労働副大臣（左）と福田常務（右）



<受賞者と牧原厚生労働副大臣>

以上